

環境分類テンプレート辞書の記述規約書

[規約番号：MANDSDS13]

第 1 . 1 版

概要：本規約書は、ECALS 辞書のサブセットである環境辞書の環境分類体系のコンピュータ可読な表現形式について規定する。

発行 社団法人 電子情報技術産業協会
EC センター
技術標準専門委員会

- 目次 -

1. 目的及び適用範囲	1
(1) 目的	1
(2) 適用範囲	1
(3) 参照する規格	1
(4) 用語の定義	2
2. 環境分類辞書の記述規約	2
(1) 回答クラス (Reply Class)	3
(2) クラスコード (Class Code)	4
(3) 好適名称(英語) (Preferred Name.EN)	5
(4) 好適名称(日本語) (Preferred Name.JA)	6
(5) テンプレートID (Template ID)	7
(6) テンプレート出現有無 (Template Occurs)	8
(7) 最少出現回数 (Minimum Occurrence Count)	9
(8) 最大出現回数 (Maximum Occurrence Count)	10
3. 環境分類の新しいバージョン及びリビジョンを定義するルール	11

1. 目的及び適用範囲

(1) 目的

本書は、環境辞書の環境分類体系に関するテンプレートID、出現回数等をコンピュータ可読である環境情報の表現および記述様式を定めている。本規約は、部品提供及び活用側の特定のシステムに依存せずに環境情報を記述する中立の機構を提供することを目的としている。そのため、システム又はデータベースとして実装する場合には、別途、最適化された様式への拡張が必要となる。

また、この記述規約は、グローバルでの環境情報交換を可能とするため、ISO 13584 及び IEC 61360 の規格を参照し、交換可能性の維持を図っている。

(2) 適用範囲

環境辞書の環境分類テンプレートに対し、本規約を適用する。また、辞書の継続的な維持管理においては、「3. 環境分類の新しいバージョン又はリビジョンを定義する際のルール」で示す定義を元に円滑な仕組みを構築し、その運用を図る。

(3) 参照する規格

本書が参照する規格の主なものは次の通り。

- ISO/IEC: 1993, International Classification of Standard (ICS) (規格の国際的分類)
- ISO 843: 1997, Information and documentation – Conversion of Greek characters into Latin characters (情報及び文書 - ギリシャ文字のラテン文字への変換)
- ISO 8601: 1988, Date elements and interchange formats – Information interchange – Representations of dates and times (日付の要素及び交換形式 - 情報交換 - 日付及び時間の表現)
- ISO 13584-42: 1998 Industrial automation systems and integration – Parts Library – Part 42: Methodology for structuring part families (産業用オートメーションシステム及びその統合 - パーツライブラリ 第42部: 記述方法論: 部品ファミリの構造化方法)
- IEC 61360-1: 1995, Standard data element types with associated classification scheme for electric components- Part 1: Definitions, principles and methods (電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート1: 定義, 原則, 及び, 方法)
- IEC 61360-2: 1995, Standard data element types with associated classification scheme for electric components Part 2: EXPRESS Dictionary Schema (電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート2: EXPRESS 辞書スキーマ)
- IEC/TR 61360-3:1995, Standard data element types with associated classification scheme for electric components Part 3: Maintenance and validation procedures (電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート3: 保守及び確認手順)
- IEC 61360-4: 1997, Standard data element types with associated classification scheme for

electric components – Part 4: IEC reference collection of standard data element types, component classes and terms (電気部品の為の関連分類体系を持つ標準データ要素タイプ パート 4: 標準データ要素タイプ, 部品の分類及び用語についての IEC リファレンス集)

(4) 用語の定義

- ・標準化組織：

本書に記述されている標準化組織とは、社団法人 電子情報技術産業協会の EC センター技術標準専門委員会 (TCS) または、技術標準専門委員会が委嘱した組織をいう。

- ・BSU：

BSU (Basic Semantic Unit) コードとは、IEC 61360 で定める部品のクラス (部品分類) 及びプロパティにユニークな識別を可能とする管理コードである。

標準化組織では、次のような付与ルールを定めて運営する。

- ・環境のクラス：KJA001 ~ KJA999
- ・環境のプロパティ：KJE001 ~ KJE999
- ・但し、3桁目にI(アイ)とO(オー)は使用しないこと。
このコード付与運営は標準化組織が行うものとする。

2. 環境分類電プレート辞書の記述規約

環境分類を構成する各属性の説明を、次の項目により記述する。

- ・Objective (目的) : 属性の目的を記述
- ・Description (記述) : 属性の記述方法を規定
- ・Obligation (義務) : この項目の値が“義務”の場合、属性は必須項目である
- ・Formulation (表現形式): 属性を記述する場合の表現形式、もしそれが文字列であるならば最大文字列長を含む
- ・Example (事例) : 属性の事例を記述
- ・Exchangeability (交換可能性): 対象とする属性が IEC 61360 などの国際規格と交換可能かどうかを記述
- ・Guide (作業支援) : 属性を定義する場合の参考情報及びガイドを記述

以下、上記形式により、環境分類の各属性について記述する。

(1) 回答クラス (Reply Class)
回答クラスの記述規約は次の通り。

Objective (目的)	環境情報の種別を指定。
Description (記 述)	環境情報コンテンツを表わす名称を記述。
Obligation (義 務)	義務 (コード付与の運営は、標準化組織が行う)
Formulation (表現形式)	70 文字以内の英数文字
Example (事 例)	AIS
Exchangeability (交 換 性)	名称の付与及び表現形式は、IEC 61360 の方法に準拠している。
Guide (作業支援)	環境データ交換のコンテンツの性格によって命名する。

(2) クラスコード (Class Code)

クラスコードの記述規約は次の通り。

Objective (目的)	当該の環境分類を他の環境分類と一意に識別する。
Description (記述)	BSU コード体系に沿った記述を行う。
Obligation (義務)	義務 (コード付与の運営は、標準化組織が行う)
Formulation (表現形式)	XXXnnn (3桁の英大文字とそれに続く3文字の数字)
Example (事例)	KJA001
Exchangeability (交換性)	クラスコードの付与方法は、IEC 61360の方法に準拠している。
Guide (作業支援)	環境分類体系を整備する作業過程においては、コードの記述は行わない。環境分類体系の定義の審議、確認が行われた後、TCSにおいて、最終のコードを付与する。また、コードの改廃についても同様とする。

(3) 好適名称(英語) (Preferred Name.EN)

好適名称(英語)の記述規約は次の通り。

Objective (目的)	クラスを他のクラスと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。
Description (記述)	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な(長さの)名称を記述すること。
Obligation (義務)	義務
Formulation (表現形式)	70文字以内の英数字大文字
Example (事例)	CAPACITORS
Exchangeability (交換性)	名称の付与及び表現形式は、IEC 61360の方法に準拠している。
Guide (作業支援)	好適名称には、規格などで使用される名称を用い、各社の名称を記述する場合は、同義語名称に記述する。

好適名称(英語)の定めかたは、次の優先順とする。

1. 国際規格(IEC, ISO)に定義されている英語を採用する。
2. 国際規格が無い場合は関連する規格から採用する。
3. 関連する規格が無い場合、業界で汎用的かつ認知度の高い英語名称を採用する。

(4) 好適名称(日本語)(Preferred Name.JA)

好適名称(日本語)の記述規約は次の通り。

備考：好適名称(英語)と好適名称(日本語)は、英日の翻訳の関係である。

Objective (目的)	クラスを他のクラスと明確に区別する名称。この名称は、人間の可視又はコミュニケーション理解の為に使用する。
Description (記述)	国際及び国家規格又は業界で利用されている名前を優先的に使用すること。可能ならば、完全な(長さの)名称を記述すること。
Obligation (義務)	義務
Formulation (表現形式)	70文字以内の文字列(1バイトの英数字及び2バイトのカナ漢字文字)。使用する文字列については規約番号ECALSDS14「辞書の使用文字に関する細則」に従うものとする。
Example (事例)	コンデンサ
Exchangeability (交換性)	名称の付与及び表現形式は、IEC 61360の方法に準拠している。(IEC 61360では、好適名称の各国への翻訳が許可されている。)
Guide (作業支援)	好適名称には、規格などで使用される名称を用い、各社の名称を記述する場合は、同義語名称に記述する。

好適名称(日本語)の定めかたは、次の優先順とする。

1. 日本規格(JIS)がある場合は、その名称を採用する。
2. 日本規格(JIS)が無い場合、関連する国内規格を参照し、それを採用する。
3. 関連する国内規格が無い場合、業界で汎用的かつ認知度の高い名称を採用する。

(5) テンプレート ID (Template ID)

テンプレート ID の記述規約は次の通り。

Objective (目的)	環境情報毎に，プロパティ，検索属性，記述属性及び開示属性の集合の一元的管理。
Description (記述)	テンプレートコード (EDK とそれに続く数字) とバージョン番号によって記述する。
Obligation (義務)	任意 (テンプレート ID が発生する場合のみ記述する。)
Formulation (表現形式)	EDKXXX-nnn。XXX はユニークな 3 桁の数値。nnn はテンプレートのバージョンを示す
Example (事例)	EDK001-001
Exchangeability (交換性)	定義の表現形式は，IEC 61360 の方法に準拠している。
Guide (作業支援)	XXX は上位クラスの番号部を用いる。上位クラスの直下にプロパティが存在する場合記述する。

(6) テンプレート出現有無(Template Occurs)
テンプレート出現有無の記述規約は次の通り。

Objective (目的)	テンプレートIDの発生有無。
Description (記述)	テンプレートIDが発生 k 有無を記述する。
Obligation (義務)	義務
Formulation (表現形式)	
Example (事例)	0または1
Exchangeability (交換性)	
Guide (作業支援)	発生しない=0 発生する=1 を記述する。

(7) 最少出現回数(Minimum Occurrence Count)

最少出現回数の記述規約は次の通り。

Objective (目的)	クラスの最低出現回数
Description (記述)	最低出現回数を記述する
Obligation (義務)	義務
Formulation (表現形式)	出現しなくても良い=0 最低1回は出現する=1 0以外はその数必ず出現する
Example (事例)	0
Exchangeability (交換性)	
Guide (作業支援)	

(8) 最大出現回数(Maximum Occurrence Count)

最大出現回数の記述規約は次の通り。

Objective (目的)	クラスの最大出現回数。
Description (記 述)	最大出現回数を記述する。
Obligation (義 務)	義務
Formulation (表現形式)	出現しない=0 1回は出現する=1 制限なく発生する=10000 0以上 5000 以下または 10000(unbounded) 10000 以外は指定数 以上発生しない。
Example (事 例)	5000.
Exchangeability (交 換 性)	
Guide (作業支援)	

3. 環境分類の新しいバージョン及びリビジョンを定義するルール

本ルールについては、規約番号 ECALSDS11「辞書の更新に関する基本ルール」に従うものとする。

附則)

1. 本規約書の改廃は、技術標準専門委員会において行う。
2. 本規約書の開示範囲は、会員内公開とする。
3. 改訂履歴

日付	状態	Ver/Rev	主な改訂内容
2009年12月31日	制定	001-01	